



ACI 向け Cisco ASA デバイス パッケージ ソフトウェア バージョン 1.2(4) リリースノート

改訂日:2017年4月24日
発行日:2015年12月8日

このドキュメントには、ACI 向け Cisco ASA デバイス パッケージ ソフトウェア バージョン 1.2(4) のリリース情報が含まれており、次のセクションで構成されています。

- サポートされている ASA モデル(1 ページ)
- サポートされる APIC バージョン(2 ページ)
- 特記事項(2 ページ)
- APIC 1.2(x) および ASA 9.3(1)(2 ページ)
- 不完全な BGP XML が送信されると、ポリシーマネージャがロックアップします(2 ページ)
- ソフトウェアのインストール(3 ページ)
- Cisco.com からソフトウェアをダウンロードする(3 ページ)
- バグ検索(3 ページ)
- Open Caveats in the ASA Device Package Version 1.2(4), page 4
- 関連資料(4 ページ)
- マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート(4 ページ)

サポートされている ASA モデル

次の表に、サポートされる ASA モデルを示します。

| ASA モデル | ソフトウェア バージョン |
|-----------------------------|------------------------|
| ASA 5500-X(5512 ~ 5555) | ASA ソフトウェアバージョン 8.4(x) |
| ASA 5585-X(SSP 10 ~ SSP 60) | 以降 |
| ASAv | |

サポートされる APIC バージョン

Cisco ASA デバイス パッケージのソフトウェアは、同梱された APIC バージョンだけをサポートしています。

1.2(4) の新機能

次の新しいコマンドのサポートが追加されました。

- **same-security-traffic permit intra-interface**
- **arp timeout**
- **dns retries**
- **dns timeout**

特記事項

次の重要な特記事項に注意してください。

- ASA はマルチコンテキストモードをサポートしません。
- ダイナミック EPG を使用した ACE には、ASA イメージ 9.3.2 以降が必要です。

APIC 1.2(x) および ASA 9.3(1)

デフォルトの SSL 設定がある ASA 9.3(1) を使用した APIC 1.2(x) を実行している場合は、次のエラーが表示されます。

重大なスクリプトエラー:接続エラー: [SSL:SSLV3_ALERT_HANDSHAKE_FAILURE] sslv3 アラート ハンドシェイク失敗 (_ssl.c:581)

回避策は、ASA で **ssl encryption aes128-sha1** を設定するか、ASA をバージョン 9.3(2) 以降にアップグレードすることです。

不完全な BGP XML が送信されると、ポリシーマネージャがロックアップします

症状 サービスアプライアンスの BGP ピアリングに使用される I3Out の設定が不完全な場合、ポリシーマネージャがクラッシュする (CSCuw03425)。

条件 サービスアプライアンスの BGP ピアリングに使用される I3Out に I3extRsNodeL3OutAtt がありません。

回避策 I3Out に I3extRsNodeL3OutAtt が含まれていることを確認します。この問題は今後のリリースで修正されます。

次に、l3extRsNodeL3OutAtt を含む BGP XML の例を示します。

```

<polUni>
  <fvTenant name="tenant1">
    <l3extOut name="StaticExternal">
      <l3extLNodeP name="bLeaf-101">
        <l3extRsNodeL3OutAtt tDn="topology/pod-1/node-101" rtrId="190.0.0.11">
          <ipRouteP ip="50.50.50.0/24">
            <ipNexthopP nhAddr="40.40.40.102/32"/>
          </ipRouteP>
        </l3extRsNodeL3OutAtt>
        <l3extLIfP name="portIf">
          <l3extRsPathL3OutAtt tDn="topology/pod-1/paths-101/pathp-[eth1/15]" ifInstT="ext-svi" encap="vlan-3843" addr="40.40.40.100/28" mtu="1500"/>
        </l3extLIfP>
      </l3extLNodeP>
      <l3extInstP name="ExtInstP">
        <l3extSubnet ip="50.50.50.0/24" scope="export-rtctrl"/>
      </l3extInstP>
      <l3extRsEctx tnFvCtxName="tenant1ctx1"/>
    </l3extOut>
  </fvTenant>
</polUni>

```

ソフトウェアのインストール

アップグレードする場合、APIC に CSCuv4353 用の修正があり、アップグレード前に以前のパッケージを削除する必要があることが修正されている場合、以前のパッケージを削除する必要はありません。それ以外の場合、古いバージョンから新しいバージョンにアップグレードするには、最初に古いバージョンを APIC から削除してから、新しいバージョンをインストールする必要があります。

ASA デバイス パッケージ ソフトウェアをインストールする場合の手順については、『[Cisco ASA Quick Start Guide for APIC Integration, 1.2](#)』を参照してください。

Cisco.com からソフトウェアをダウンロードする

Cisco.com にログインしている場合は、次の Web サイトから ASA デバイス パッケージ イメージを取得できます。

<https://software.cisco.com/download/release.html?i=!y&mdfid=286119613&softwareid=286279676&release=1.2.4.1&os=>

バグ検索

Cisco.com に登録しているユーザーの場合は、次の Web サイトのバグ検索を使用して、それぞれの不具合の詳細を確認してください。

<https://tools.cisco.com/bugsearch>

ASA デバイスパッケージバージョン 1.2(4) で解決された不具合

次の表に、ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2(4) の解決済みの不具合を示します。

| 不具合 | 説明 |
|------------|--|
| CSCuv20304 | L4-L7 障害により無効な DN が報告されました |
| CSCuv22536 | デバイス削除後もポートチャネルインターフェイスが削除されない |
| CSCuw16137 | ASA デバイスパッケージにおけるロギングの最適化 |
| CSCuw34702 | デバイスの再検証後に ASA デバイスパッケージで重大な 14-7 障害が発生する |
| CSCuw58946 | brazos EFT: 共有 BD による回帰 |
| CSCuw60980 | ASA デバイスパッケージで常にログを有効にする |
| CSCuw68054 | 障害: 古いグルーピングを削除しないとインターフェイスのグルーピングを変更できない |
| CSCuw71249 | デフォルトの ARP タイムアウトは無視する必要がある |
| CSCux00212 | デバイスパッケージから、ASA に対して予期しないポートチャネルの「no shut」コマンドが送信された |

関連資料

ASA の詳細については、『[Navigating the Cisco ASA Series Documentation](#)』を参照してください。

APIC の詳細については、[シスコ アプリケーション セントリック インフラストラクチャ セキュリティ ソリューション](#) の Web サイトを参照してください。

マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート

マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』では、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧を、RSS フィードとして購読できます。また、リーダー アプリケーションを使用して、コンテンツをデスクトップに配信することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

このマニュアルは、「[関連資料](#)」の項に記載されているマニュアルと併せてご利用ください。

Cisco および Cisco ロゴは、シスコ またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、www.cisco.com/go/trademarks でご確認いただけます。記載されている第三者機関の商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1721R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

©2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.